

学習指導要領		都立葛飾総合高校 学カスタンダード
A 話 す こ と ・ 聞 く こ と	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>・ 評論などの調べた内容を参考にして自分の考えをもち、根拠を示しながら話すことができる。</p> <p>・ 目的や場に応じて、必要に応じて資料などを使いながら、状況に応じた適切な言葉で話すことができる。</p> <p>・ 相手と自分の主張の共通点・相違点を理解し、相手の考えを理解することができる。また、理解した相手の考えを踏まえて、自分の考えをよりよいものへとすることができる。</p> <p>・ 話し合いの中で自分の考えを理解し、円滑に話し合いを進めることができる。</p> <p>・ 自己評価や相互評価を通して、自分とは異なるものの見方、感じ方、考え方に気づくことができる。</p>

学習指導要領		都立葛飾総合高校 学カスタンダード
B 書 く こ と	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、考え方、感じ方を豊かにすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け手や目的に応じてふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。</li> <li>・自分が体験したことや考えたこと、身の回りのことから、状況に応じた材料を収集することができる。</li> <li>・論理の構成や展開のしかたについて理解し、論拠に基づいて文章を作ることができる。</li> <li>・「序論 - 本論 - 結論」などの文章の組み立て方を用いて、800字程度の文章を書くことができる。</li> <li>・事実や事柄を具体的に説明し、手順や理由などを順序立てて説明することができる。</li> <li>・自分の文章への評価を通して、自分とは異なるものの見方、考え方、感じ方に気づくことができる。また、他者に対して指摘することもできる。</li> </ul>

学習指導要領		都立葛飾総合高校 学カスタンダード
C 読 む こ と	ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。	<p><b>現代文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章のそれぞれの形態における表現技法や語句の使い方の工夫などに注意しながら読むことができる。</li> </ul> <p><b>古文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な作品を読み、それぞれの作品の特徴を知り、味わうことができる。</li> <li>文節や単語など区切りに注意して音読することができる。</li> </ul> <p><b>漢文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漢文の基本的な決まりに従い音読することができる。</li> <li>漢文特有の様々な表現技法を理解し、その効果を味わうことができる。</li> </ul>
	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	<p><b>現代文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文脈をとらえ、語句や表現に注意しながら、各段落や全体を要約したり、筆者の主張を読み取ったりすることができる。</li> </ul> <p><b>古文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用言、基本的な助動詞、敬語、係り結び、和歌の修辞などを理解して、語句や表現に即して文章を読み解くことができる。</li> </ul> <p><b>漢文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訓点や基本的な再読文字、置き字、句法などについて理解し、それに基づいて文章を読み解くことができる。</li> </ul>
	ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。	<p><b>現代文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の行動や性格、心情の変化、ものの見方を、登場人物の言動、情景描写、表現技法などから読み取ることができる。</li> </ul> <p><b>古文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>量、難易度ともに中程度の文章を、人物の行動や心情、場面、情景、風景、和歌の修辞法などから読み取ることができる。</li> </ul> <p><b>漢文</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人物、場面、出来事、作者の心情を理解し、読み取ることができる。</li> </ul>